

4月22日（火）花びら

きのう、三年生の子が花の写真を撮って、
 観察していました。「花の中にも、花があっ
 た」と、おもしろい発見をしていました。
 今、学校にはたくさんの花が咲いていま



す。チューリップ、タンポポなど。どれも、花びらはきれいな色をしています。花によって色や模様が違います。これは、なぜなのか、わかりますか。

きれいな色をしていると、誰でも見たくなります。それは人だけではありません。虫も同じです。きれいな色を探してたくさんの虫が集まってきます。すると、その虫が花に、花粉をつけてくれるのです。花粉がつくと、新しい種ができます。その種が、次の年にもきれいな花を咲かせてくれるというわけです。

虫のおかげで新しい花が咲くので、花は虫にお礼をしています。それが蜜です。虫は花から蜜をもらえるので、花粉を運んでくれるようです。

虫と花は、がんばって負けずに、かた組んで仲良く生活している、と思いませんか。

村越 新